



みなみ 南たかふみ

Minami Takafumi

令和7年春

市政報告 第5号

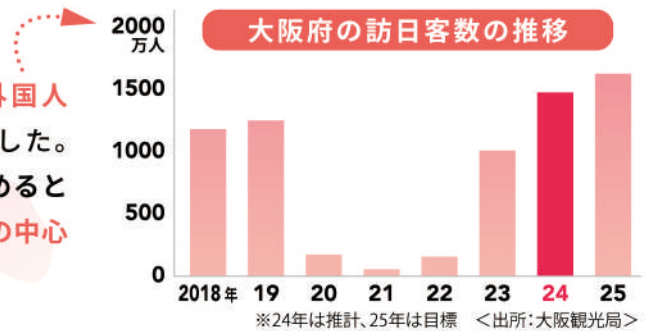
大阪市会議員（淀川区選出） 自由民主党 所属 **あなたに誠実、未来に誠実**



大阪の訪日客は過去最高!! 観光政策の次の一手は?

現在、議会で大阪市の観光施策や宿泊税の活用についての議論を行っています。今後も増加する外国人観光客への政策を強化し、大阪市の観光資源を最大限に活かすための施策が重要となります。

大阪観光局の調査によると、2024年に大阪府を訪れた外国人観光客数は、推計約1464万人となり、過去最多となりました。また、2023年における大阪府内宿泊者の98%（日本人を含めると87%）が大阪市内に宿泊しています。これは、大阪市の観光の中心であることの現れです。



外国人料金の設定と観光投資の強化が必要

大阪城天守閣、動物園、美術館、博物館などの主要な観光施設の入場料金は安価に設定されていますが、**今後は外国人料金の設定を検討すべき**と考えます。大阪マラソンでも国外参加者の料金は割高に設定されており、今年沖縄で開業する民間テーマパーク『ジャングリア』でも外国人料金の導入が決定しています。この制度は、もともと**海外では広く採用されている一般的な仕組み**です。多言語対応や施設の充実など観光資源への再投資をすることによって、訪日客も大阪市もお互いにメリットが生まれます。



宿泊税のより正しい配分を! 大阪市の課題とは

大阪府で宿泊する人に課される「**宿泊税**」は年間約25億円となっており、大阪府が一括して徴収して、その一部が大阪市の関連する観光政策に使われています。しかし、宿泊地やオーバーツーリズムが露見している場所のほとんどが大阪市内であり、**宿泊税のより適正な配分や活用が求められる状況**です。また大阪市は、京都市のように詳細な観光データをとっていないため、適切な観光政策を実施していくためにも観光客数や消費動向のデータを収集し、より効果的な観光戦略を立てる必要があります。



みなみ 南たかふみ

大阪市会議員（淀川区選出）

1986年7月

富山県氷見市で生誕

O型

HPやSNSで
日々の活動を
発信中!

3歳で大病を患い命の危機を経験。手術により一命を取り留め、この経験から「毎日を悔いなく全力で生きる」をモットーとする。学生時代にはハンドボールに打ち込み、全中ハンドボール大会で優勝。阪大基礎工学部を卒業後、同大院理学研究科を修了。関西私鉄に入社し、経営企画業務に従事する中で中小企業診断士試験に合格し、経営コンサルティングスキルを習得。大阪市内に転職後、水道局の経営企画や区役所事務で業務改革を実現し、局長表彰を受賞し、人事評価で首席を獲得する。政策立案では、市長表彰、近畿経済産業局長賞を受賞し、これらの経験を基に、政界からさらに大阪市の改革する決意を固める。

電話 06-6829-6850 メール minami.yodogawa@gmail.com



公式ホームページ
minami-takafumi.info



X (旧ツイッター)
@takafumi_minami



フェイスブック
takafumi.minami



インスタグラム
minami.taka



淀川区の騒音の実態は?!

地域の声から考える騒音対策

淀川区にお住まいの皆さまを対象に、地域の騒音問題に関するアンケートを実施しました。寄せられたご意見から、騒音に対する課題が明確になり、さらなる対策の必要性が浮かび上がりました。

騒音は

生活の質を左右する重要な問題です

淀川区では、交通騒音や生活騒音に関する課題が多く、より住みやすい街を目指すうえで、具体的な対策が不可欠です。防音設備の

整備、交通規制の強化など、行政としても多角的なアプローチを検討していく必要があります。

アンケート結果

(2025年2月上旬実施・151名回答 / 調査：株式会社センキョ「タウンマッチ」)

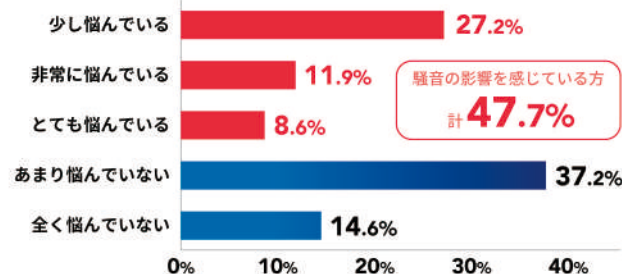
1 騒音が多い地域での対策が急務

アンケートでは、「少し悩んでいる」「非常に悩んでいる」「とても悩んでいる」と回答した方が**47.7%**にのぼり、約半数の住民が騒音の影響を感じています。一方で、「まったく悩んでいない」「あまり悩んでいない」との回答もあり、半数の人にとってはそれほど気にならない問題である一方で、一部の住民にとって深刻な課題であることが分かりました。

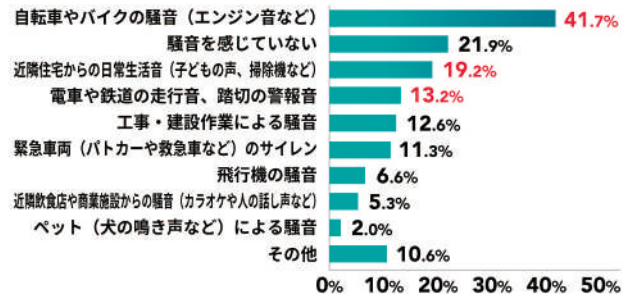
- 騒音の原因 トップ3 (複数回答)**
1. 自動車・バイクのエンジン音：**41.7%**
 2. 近隣住宅からの生活音：**19.2%**
 3. 電車や踏切の音：**13.2%**

交通量の多い道路沿いや鉄道沿線では、騒音の影響が大きく出ていると推測されます

■ 騒音に悩んでいる住民の割合



■ 騒音の主な原因



2 住民が求める騒音対策

騒音問題を解決するために求められている施策トップ3 (複数回答)

1. 騒音を防ぐ設備の導入・改修 (防音壁の設置、静音化機材の導入)：**26.5%**
2. 交通規制の強化 (速度制限の厳格化など)：**21.2%**
2. 苦情・相談窓口の充実 (迅速な対応体制)：**21.2%**

要望が特に多かったのは、防音設備の強化や交通騒音対策であり、行政としても検討すべき課題であることがわかりました。

3 住民の皆さまの声と今後の対応

自由記述の意見から、騒音に関する課題が多く寄せられました

- 夜間の暴走族や改造車の騒音 (特に幹線道路沿い)
- 深夜の飲食店や住宅街での話し声
- 建設工事や鉄道の騒音への対策強化

これらの意見を踏まえ、特に交通騒音への対策強化、防音設備の整備、相談窓口の充実が重要であることが再認識されました。今後、議会においても騒音対策の議論を深めて参ります。



淀川区の生活騒音以外の騒音に関する問い合わせ先

北部環境保全監視グループ (大阪市北区扇町 2-1-27 北区役所 2 階、電話番号：06-6313-9550)

お困り事があればご相談ください